

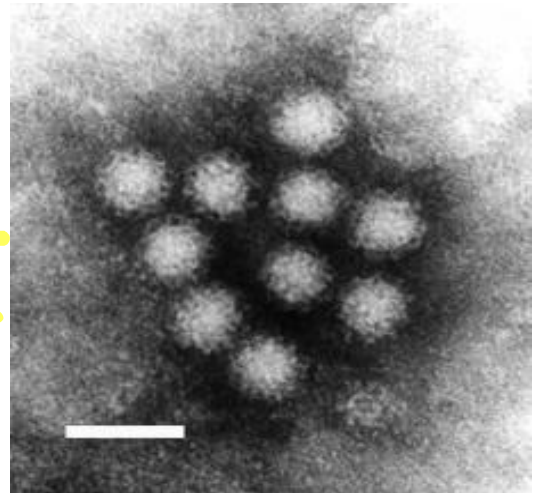


〈ノロウイルスを知ろう〉

○ノロウイルスってどんなの？

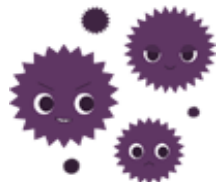
冬の乾燥している時期に発生する食中毒です。

ノロウイルスは人から人へ感染します。ノロウイルスは症状がなくても約 1 週間は腸の中に止まっているので厄介です。



○見られる症状

吐き気、嘔吐、下痢、腹痛が主な病状で、発熱は一般的に軽度です。感染していても症状が出ない場合もあります。軽い風邪や悪寒、あるいは吐き気だけのような症状の場合もあります。



○感染経路

* **飛沫感染**（飛び散ったつばやしぶきを吸い込む）

* **接触感染**（用便後、手洗いが不十分だと、手からウイルスが散らばる、人の手から散らばる）

* **空気感染**（嘔吐物に残ったウイルスが乾燥して飛び、空気と一緒に吸い込む）

* **経口感染**（ウイルスがくっついたものを食べる）

○ノロウイルスの対策

- ・食材の加熱 ⇒（85度で1分間以上の熱を加える）
- ・手洗い ⇒トイレの後、食事の前、調理の前に、しっかり手を洗う。



※予防の基本は手洗い。 水が冷たくても手洗いをする。



- ・調理器具、まな板、包丁は、洗剤でよく洗い熱湯をかけて消毒。

嘔吐物、糞便を処理するときの手順

1. 飛び散ったウイルスを吸い込まないように使い捨てマスクやガウンを着用。
2. 床の嘔吐物の除去・消毒は、ウイルスが飛び散らないよう外側から内側へ向けて静かにふき取る。
3. 次に **0.1%消毒（水＋漂白剤）** に浸したペーパータオルで覆い、10分後に回収してから水拭きする。
4. 使用したマスク、ペーパータオル、雑巾類はビニール袋に入れ捨てる。

次亜塩素酸ナトリウム

消毒液の作り方

500ml のペットボトルの水に漂白剤 10ml（ペットボトルのキャップ約2杯分）を入れると 0.1%消毒液が作れる



〈性 教 育〉

性教育とは：やがて社会人となる私たちが、「命」そして「性」の大切さを理解して、将来、人権尊重の精神に基づいた思いやりのある心で、より良い男女の人間関係を築いていくためにはどうすればよいか考え、正しい知識を身に着けるための学習です。

【学年別 性教育講演会を聞いての生徒の感想】

受精の仕組み、出産までの体の変化、胎児の成長が理解できた。

【1年生】

講師：ひかり助産所

助産師 平井 和恵 先生

日時：平成 25 年 10 月 31 日

内容：男女のよりよい関係

自分や相手の命にかかわる大切なことを学んだ。母親に感謝したい。今生きられることに感謝したい。

命の大切さをあらためて理解した。出産は命がけのことであり、赤ちゃんを産むことの責任や心構えが大切なことが理解できた。

【2年生】

講師：ミオ・ファティリティ・クリニック

看護師 葉山 美紀子 先生

日時：平成 25 年 11 月 14 日

内容：男女のよりよい関係
(性感染症を含む)

HIV と AIDS の違いが理解できたし、将来にとっても役立つ話だった。

「性＝生」を大切にできるような大人になりたいし、男性である自分が気をつけたい。自分の行動に責任を持ちたい。

【3年生】

講師：鳥取県青少年育成アドバイザー

助産師 芳村 恵子 先生

日時：平成 25 年 11 月 14 日

内容：育児と男女の協力

3つのH(Heart, Health, Home)を大切にしようと思った。性は股間にあるのではなく、両耳の間(つまり脳)にあると学んだ。



～本の紹介～

書 名： 「さらば、悲しみの性―高校生の性を考える―」

著 者： 河野 美代子 (広島大学医学部卒、産婦人科医師)

発行所： 集英社

著者の言葉：「身ごもる性を持っている女は、

自分の体に責任を持て」

「身ごもらせる性を持っている男は、

女の体に責任を持て」

